国保標準仕様書【第1.1版】その他修正(案)

項目	大分類	中分類	小分類	機能ID	修正対象	修正前	修正案	変更類型見直し(変更必須→標準オプション) 理由
1	3. 申請者管理	3.2 特定疾病療養受療者管理	3.2.3 特定疾病療養受療証等作成	0240349	機能要件	特定疾病療養受療証の発行履歴を登録・照会できること。 【管理項目】 ・証文交付日・発効期日 ・有効期限日 ・証文交付状況(新規交付、再交付、切替) ・認定疾病名・自己負担限度額 ・終了日(解除日)・回収日・回収理由 ・交付方法・交付場所	特定疾病療養受療証の発行履歴を登録・照会できること。 【管理項目】 ・証文交付日・発効期日 ・有効期限日 ・証文交付状況(新規交付、再交付、切替) ・認定疾病名・自己負担限度額 ・終了日(解除日)・回収日・回収理由 ・交付方法・交付場所	管理項目の交付方法「交付場所」について、機能ID: 0242538にてオプション機能として規定済みであり重複するため削除する。
2	13. 保険料(税) 収納	13.1 収納情報管理	13.1.1 賦課情報登録	0242460	機能要件	【行政区管理を行っている指定都市向けの要件】 取込みも際、賦課システムで管理している行政区を保険料(税)収納システムに登録できること。	【行政区管理を行っている指定都市向けの要件】 保険料(税)収納システムで収納区を管理できること。	機能ID: 0242459と機能要件の内容が重複していたため、記載内容を見直す。
3	13. 保険料(税) 収納	13.3 口座振替管理	13.3.2 口座振替依頼書作成	0242465	機能要件	【行政区管理を行っている指定都市向けの要件】 口座振替ファイルを期別の賦課区または資格区毎に分割できること。 収納区毎の分割要否は、パラメータ設定により選択が可能であること。	【行政区管理を行っている指定都市向けの要件】 口座振替ファイルを期別の収納区または所管区毎に分割できること。 収納区毎の分割要否は、パラメータ設定により選択が可能であること。	指定都市運用をヒアリングする中で、ファイルの分割単位は最新の住所(所管区)での運用を行っている団体も多いため、資格区での表記ではなく、所管区への見直しを検討する。
4	13. 保険料(税) 収納	13.3 口座振替管理	13.3.2 口座振替依頼書作成	0242466	機能要件	【行政区管理を行っている指定都市向けの要件】 銀行単位で期別の賦課区または資格区毎の分割要否をパラメータ設定により選択が可能であること。	【行政区管理を行っている指定都市向けの要件】 銀行単位で期別の収納区または所管区毎の分割要否をパラメータ設定により選択が可能であること。	指定都市運用をヒアリングする中で、ファイルの分割単位は最新の住所(所管区)での運用を行っている団体も多いため、資格区での表記ではなく、所管区への見直しを検討する。
5	13. 保険料(税) 収納	13.6 遅付処理	13.6.5 口座遅付	0242470	機能要件	【行政区管理を行っている指定都市向けの要件】 遅付の口座振込データを期別の賦課区または資格区毎に分割して作成できること。 分割要否は、パラメータ設定により選択が可能であること。	【行政区管理を行っている指定都市向けの要件】 遅付の口座振込データを期別の収納区または所管区毎に分割して作成できること。 分割要否は、パラメータ設定により選択が可能であること。	指定都市運用をヒアリングする中で、ファイルの分割単位は最新の住所(所管区)での運用を行っている団体も多いため、資格区での表記ではなく、所管区への見直しを検討する。
6	13. 保険料(税) 収納	13.6 遅付処理	13.6.5 口座遅付	0242471	機能要件	【行政区管理を行っている指定都市向けの要件】 遅付の口座振込データを期別の賦課区または資格区毎に分割した際、一つのファイルにマルチヘッダーで分割するが、ファイルを分割するかパラメータ設定により選択が可能であること。	【行政区管理を行っている指定都市向けの要件】 遅付の口座振込データを期別の収納区または所管区毎に分割した際、一つのファイルにマルチヘッダーで分割するが、ファイルを分割するかパラメータ設定により選択が可能であること。	指定都市運用をヒアリングする中で、ファイルの分割単位は最新の住所(所管区)での運用を行っている団体も多いため、資格区での表記ではなく、所管区への見直しを検討する。
7	13. 保険料(税) 収納	13.13 他業務システム連携	13.13.1 滞納管理システムとの連携	0241766	機能要件	収納管理システムから滞納システムへ以下の情報を連携できること。 ・滞納管理システムへ連携する情報 ・異動情報(測定情報・納付情報・延滞金等) ・催告発布履歴・削除履歴・返戻履歴・公示送達履歴 ・滞納管理(納税管理人、口座情報、送付先情報、電話番号)	-(機能要件を削除)	統合収納滞納の連携要件を新たに機能要件として追加することから、滞納システムへの連携に関する記載は削除する。
8	13. 保険料(税) 収納	13.13 他業務システム連携	13.13.1 滞納管理システムとの連携	0242478	機能要件	収納管理システムから滞納システムへ以下の情報を連携できること。 ・滞納管理システムへ連携する情報 ・納付書発行情報 ・滞効情報	-(機能要件を削除)	統合収納滞納の連携要件を新たに機能要件として追加することから、滞納システムへの連携に関する記載は削除する。
9	13. 保険料(税) 収納	13.13 他業務システム連携	13.13.1 滞納管理システムとの連携	0241767	機能要件	滞納管理システムから収納管理システムへ以下の情報を連携できること。 ・滞納システムから連携される情報 ・充配当データ(充当額、充当先の料(税)データ(期別、金額等)等) ・繰上徴収、差押等の情報 ・異動情報(処分情報・執行停止情報・猶予情報・不納欠損情報等) ・滞納管理システムで変更した納期限 ・滞納管理システムで変更した延滞金 ・納付書発行情報	-(機能要件を削除)	統合収納滞納の連携要件を新たに機能要件として追加することから、滞納システムへの連携に関する記載は削除する。
10	13. 保険料(税) 収納	13.13 他業務システム連携	13.13.1 滞納管理システムとの連携	0242479	機能要件	滞納管理システムから収納管理システムへ以下の情報を連携できること。 ・滞納システムから連携される情報 ・滞効情報	-(機能要件を削除)	統合収納滞納の連携要件を新たに機能要件として追加することから、滞納システムへの連携に関する記載は削除する。
11	13. 保険料(税) 収納	13.13 他業務システム連携	13.13.1 滞納管理システムとの連携	(未採番)	機能要件		統合収納滞納機能との連携ができること。	統合収納滞納の連携要件を新たに機能要件として追加する。
12	13. 保険料(税) 収納	13.13 他業務システム連携	13.13.1 滞納管理システムとの連携	0242480	機能要件	滞納管理システムから受領したデータを取り込む際にエラーが発生した場合は、エラーリストを出力できること。	統合収納滞納機能から受領したデータを取り込む際にエラーが発生した場合は、エラーリストを出力できること。	統合収納滞納の連携要件に合わせて記載内容を見直す。
13	14. 資格給付確認・給付記録管理	14.1 資格給付確認	14.1.7 差額療養費支給候補書抽出	0242290	機能要件	申請書の作成日、作成方法を登録・管理、照会できること。 【管理項目】 ・被保険者番号・宛名番号・申請書種別・申請書作成日・申請書作成方法(即時出力/一括出力)	申請書の作成日、作成方法を登録・管理、照会できること。 【管理項目】 ・被保険者番号・宛名番号・申請書種別・申請書作成日・申請書作成方法(即時出力/一括出力)	【第1.1版】において機能要件を細分化したことにより同一内容の機能要件が複数存在するため、区別できるよう記載内容を見直す。
14	15. 療養費支給	15.1 療養費支給管理	15.1.1 支給申請状況確認	0242297	機能要件	申請書の作成日、作成方法を登録・管理、照会できること。 【管理項目】 ・被保険者番号・宛名番号・申請書種別・申請書作成日・申請書作成方法(即時出力/一括出力)	申請書の作成日、作成方法を登録・管理、照会できること。 【管理項目】 ・被保険者番号・宛名番号・申請書種別・申請書作成日・申請書作成方法(即時出力/一括出力)	【第1.1版】において機能要件を細分化したことにより同一内容の機能要件が複数存在するため、区別できるよう記載内容を見直す。
15	16. 高額療養費支給	16.1 高額療養費貸付支給管理	16.1.1 支給申請状況確認	0242298	機能要件	申請書の作成日、作成方法を登録・管理、照会できること。 【管理項目】 ・被保険者番号・宛名番号・申請書種別・申請書作成日・申請書作成方法(即時出力/一括出力)	申請書の作成日、作成方法を登録・管理、照会できること。 【管理項目】 ・被保険者番号・宛名番号・申請書種別・申請書作成日・申請書作成方法(即時出力/一括出力)	【第1.1版】において機能要件を細分化したことにより同一内容の機能要件が複数存在するため、区別できるよう記載内容を見直す。
16	16. 高額療養費支給	16.3 高額療養費給付	16.3.2 給付通知作成	0242303	機能要件	申請書の作成日、作成方法を登録・管理、照会できること。 【管理項目】 ・被保険者番号・宛名番号・申請書種別・申請書作成日・申請書作成方法(即時出力/一括出力)	申請書の作成日、作成方法を登録・管理、照会できること。 【管理項目】 ・被保険者番号・宛名番号・申請書種別・申請書作成日・申請書作成方法(即時出力/一括出力)	【第1.1版】において機能要件を細分化したことにより同一内容の機能要件が複数存在するため、区別できるよう記載内容を見直す。
17	16. 高額療養費支給	16.4 高額療養費(外來年間合算)支給(仮算定)	16.4.4 給付通知作成	0242305	機能要件	申請書の作成日、作成方法を登録・管理、照会できること。 【管理項目】 ・被保険者番号・宛名番号・申請書種別・申請書作成日・申請書作成方法(即時出力/一括出力)	申請書の作成日、作成方法を登録・管理、照会できること。 【管理項目】 ・被保険者番号・宛名番号・申請書種別・申請書作成日・申請書作成方法(即時出力/一括出力)	【第1.1版】において機能要件を細分化したことにより同一内容の機能要件が複数存在するため、区別できるよう記載内容を見直す。
18	17. 高額介護合算療養費支給	17.1 高額介護合算療養費支給(仮算定)	17.1.7 給付通知作成	0242319	機能要件	申請書の作成日、作成方法を登録・管理、照会できること。 【管理項目】 ・被保険者番号・宛名番号・申請書種別・申請書作成日・申請書作成方法(即時出力/一括出力)	申請書の作成日、作成方法を登録・管理、照会できること。 【管理項目】 ・被保険者番号・宛名番号・申請書種別・申請書作成日・申請書作成方法(即時出力/一括出力)	【第1.1版】において機能要件を細分化したことにより同一内容の機能要件が複数存在するため、区別できるよう記載内容を見直す。
19	17. 高額介護合算療養費支給	17.2 高額介護合算療養費支給(本算定)	17.2.1 申請登録	0242329	機能要件	登録する際、時効チェックを行い報告として出力できること。	高額介護合算療養費の申請情報を登録する際、時効チェックを行い報告として出力できること。	他、同機能要件と記載粒度を統一するため見直す。
20	19. 出産育児一時金支給	19.1 出産育児一時金支給管理	19.1.1 支給申請状況確認	0242334	機能要件	申請書の作成日、作成方法を登録・管理、照会できること。 【管理項目】 ・被保険者番号・宛名番号・申請書種別・申請書作成日・申請書作成方法(即時出力/一括出力)	申請書の作成日、作成方法を登録・管理、照会できること。 【管理項目】 ・被保険者番号・宛名番号・申請書種別・申請書作成日・申請書作成方法(即時出力/一括出力)	【第1.1版】において機能要件を細分化したことにより同一内容の機能要件が複数存在するため、区別できるよう記載内容を見直す。
21	19. 出産育児一時金支給	19.2 出産請求書情報管理	19.2.4 差額支給対象抽出	0242335	機能要件	申請書の作成日、作成方法を登録・管理、照会できること。 【管理項目】 ・被保険者番号・宛名番号・申請書種別・申請書作成日・申請書作成方法(即時出力/一括出力)	申請書の作成日、作成方法を登録・管理、照会できること。 【管理項目】 ・被保険者番号・宛名番号・申請書種別・申請書作成日・申請書作成方法(即時出力/一括出力)	【第1.1版】において機能要件を細分化したことにより同一内容の機能要件が複数存在するため、区別できるよう記載内容を見直す。
22	22. 申請者管理・支給管理	22.1 各種申請管理	22.1.1 申請者情報・審査結果登録	0242421	機能要件	出産育児一時金の申請情報を登録する際、出産年月日の登録を必須とする。	出産育児一時金の申請情報を登録する際、出産年月日の登録を必須とする。 ただし、出産育児一時金貸付・出産育児一時金受領委任の申請情報を登録する際、出産年月日の登録を任意とする。	出産育児一時金の申請情報を登録する際に、出産育児一時金・受領委任申請時には出産年月日が不明であるため、該当項目を条件必須とする。

国保標準仕様書【第1.1版】その他修正(案)

項番	大分類	中分類	小分類	機能ID	修正対象	修正前	修正案	実装類型見直し(実装必須→標準オプション) 理由
23	21. 不当利得・不正利得	21.1 不当利得情報登録	21.1.2 不当利得情報登録	0241221	機能要件	不当利得とする給付情報(しせつ、療養費、高額療養費、高額療養費(外来年間合計)、高額介護合算療養費、出産育児一時金、葬祭費)の照会、登録、修正、削除ができること。 【管理項目】 ・被保険者番号・宛名番号・診療年月 ・請求年月・給付科目・退職区分 ・入外区分・年度 ・徴収区分(不当利得) ・不当利得・資格異動事由 ・資格異動年月日・資格届出年月日 ・請求額・納期限 ・届出日・催告日・時効日(時効の更新、完成済みの考慮含む) ・届出区分・現金現物区分	不当利得とする給付情報(しせつ、療養費、高額療養費、高額療養費(外来年間合計)、高額介護合算療養費、出産育児一時金、葬祭費)の照会、登録、修正、削除ができること。 【管理項目】 ・被保険者番号・宛名番号・診療年月 ・請求年月・給付科目・退職区分 ・入外区分・年度 ・徴収区分(不当利得) ・不当利得・不正利得理由・資格異動事由 ・資格異動年月日・資格届出年月日 ・請求額・納期限 ・届出日・催告日・時効日(時効の更新、完成済みの考慮含む) ・入外区分・現金現物区分	記載内容(不当利得→不正利得理由)や、他機能IDに記載内容を統一(歳入歳出区分→入戻区分)するため、【管理項目】に記載内容を見直す。
24	21. 不当利得・不正利得	21.1 不当利得情報登録	21.1.3 不当利得返還通知作成	0242353	機能要件	申請書の作成日、作成方法を登録、照会できること。 【管理項目】 ・被保険者番号・宛名番号・申請書種別・申請書作成日・申請書作成方法(即時出力一括出力)	不当利得とする給付科目に該当する申請書の作成日、作成方法を登録、照会できること。 【管理項目】 ・被保険者番号・宛名番号・申請書種別・申請書作成日・申請書作成方法(即時出力一括出力)	【第1.1版】において機能要件を細分化したことにより同一内容の機能要件が複数存在するため、区別できるよう記載内容を見直す。
25	22. 申請者管理・支給管理	22.4 未申請者勸奨	22.4.1 未申請者抽出	0242450	機能要件	申請書の作成日、作成方法を登録、照会できること。 【管理項目】 ・被保険者番号・宛名番号・申請書種別・申請書作成日・申請書作成方法(即時出力一括出力)	出生育児一時金未申請書の支給申請書の作成日、作成方法を登録、照会できること。 【管理項目】 ・被保険者番号・宛名番号・申請書種別・申請書作成日・申請書作成方法(即時出力一括出力)	【第1.1版】において機能要件を細分化したことにより同一内容の機能要件が複数存在するため、区別できるよう記載内容を見直す。
26	22. 申請者管理・支給管理	22.4 未申請者勸奨	22.4.1 未申請者抽出	0242451	機能要件	申請書の作成日、作成方法を登録、照会できること。 【管理項目】 ・被保険者番号・宛名番号・申請書種別・申請書作成日・申請書作成方法(即時出力一括出力)	葬祭費未申請書の支給申請書の作成日、作成方法を登録、照会できること。 【管理項目】 ・被保険者番号・宛名番号・申請書種別・申請書作成日・申請書作成方法(即時出力一括出力)	【第1.1版】において機能要件を細分化したことにより同一内容の機能要件が複数存在するため、区別できるよう記載内容を見直す。
27	22. 申請者管理・支給管理	22.4 未申請者勸奨	22.4.1 未申請者抽出	0242452	機能要件	申請書の作成日、作成方法を登録、照会できること。 【管理項目】 ・被保険者番号・宛名番号・申請書種別・申請書作成日・申請書作成方法(即時出力一括出力)	高額療養費未申請書の支給申請書の作成日、作成方法を登録、照会できること。 【管理項目】 ・被保険者番号・宛名番号・申請書種別・申請書作成日・申請書作成方法(即時出力一括出力)	【第1.1版】において機能要件を細分化したことにより同一内容の機能要件が複数存在するため、区別できるよう記載内容を見直す。
28	23. 医療機関等管理	23.1 医療機関情報登録	23.1.2 医療機関情報照会・登録	0241319	機能要件	医療機関情報について、国保連合会等より受領した医療機関データに含まれる項目を、一括で登録、修正できること。	医療機関情報について、国保連合会等より受領した医療機関データに含まれる医療費通知に表示する項目を、一括で登録、修正できること。	修正前の記載内容の場合、医療機関データに含まれる全ての項目が取込対象と捉えられるため、取込項目を限定した機能要件となるよう記載内容を見直す。
29	23. 医療機関等管理	23.1 医療機関情報登録	23.1.2 医療機関情報照会・登録	(未採番)	機能要件	-	医療機関情報について、国保連合会等より受領した医療機関データに含まれる全ての項目を、一括で登録、修正できること。	機能ID「0241319」の見直しに伴い、医療機関データの全ての項目を取り込める機能要件を標準オプション機能として規定する。
30	25. 滞納管理	25.1 滞納情報管理	25.1.6 滞納明細管理	(未採番)	機能要件	-	【管理項目(標準オプション機能)】 ・納税通知書発送日	収納管理の機能要件において「納税通知書発送日」を標準オプション機能として規定することから、滞納管理においても「納税通知書発送日」の管理項目を標準オプション機能として追加する。
31	25. 滞納管理	25.13 その他	25.13.5 納付書発行	0242506	要件の考え方・理由	-	税の場合は実装必須機能とする。	共通納税については税のみの要件であることから、要件の考え方・理由に追記する。
32	25. 滞納管理	25.13 その他	25.13.5 納付書発行	0242507	要件の考え方・理由	-	税の場合は実装必須機能とする。	共通納税については税のみの要件であることから、要件の考え方・理由に追記する。
33	25. 滞納管理	25.13 その他	25.13.6 納付書発行情報管理	0242541	機能要件	選択した対象者に対して発行した全期前納付書・期別納付書・分割納付書・合算納付書の出力情報の履歴を管理できること。	選択した対象者に対して発行した期別納付書・分割納付書・合算納付書の出力情報の履歴を管理できること。	「全期前納付書」は滞納システムでは発行しないため、削除する。
34	25. 滞納管理	25.14 他業務システム連携	25.14.1 保険料収納システムとの連携	0242071	機能要件	保険料(税)収納システムから、以下の情報を連携できること。 ・保険料(税)収納システムから連携される情報 ・異動情報(調定情報・納付情報・延滞金等) ・徴収履歴・滞納履歴・返戻履歴・公金送還履歴 ・宛名情報(納税管理人、口座情報、送付先情報、電話番号) ・納付書発行情報 ・時効情報	- (機能要件を削除)	機能別連携仕様書【3.0版】にて統合収納滞納機能への連携に見直しされたため、要件を削除する。
35	25. 滞納管理	25.14 他業務システム連携	25.14.1 保険料収納システムとの連携	0242072	機能要件	滞納管理システムから保険料(税)収納システムへ、以下の情報を連携できること。 ・保険料(税)収納システムに連携される情報 ・充配当データ(充当額、充当先の料(税)データ(期別、金額等)) ・繰上徴収、差押等の情報 ・異動情報(処分情報・執行停止情報・猶予情報・不納欠損情報等) ・滞納管理システムで変更した納期限 ・滞納管理システムで変更した延滞金 ・納付書発行情報 ・請求履歴	- (機能要件を削除)	機能別連携仕様書【3.0版】にて統合収納滞納機能への連携に見直しされたため、要件を削除する。
36	25. 滞納管理	25.14 他業務システム連携	25.14.2 課税調定情報の参照	0242073	機能要件	滞納管理機能の単独システムとした場合、保険料(税)賦課システムの情報を取り込み、滞納管理画面で参照できること。 ・課税調定ファイル ・賦課調定ファイル ・賦課額人ファイル ・賦課被保険者番号ファイル	- (機能要件を削除)	機能別連携仕様書【3.0版】にて統合収納滞納機能への連携に見直しされたため、要件を削除する。
37	25. 滞納管理	25.14 他業務システム連携	25.14.3 その他システムとの連携	0242074	機能要件	滞納管理機能の単独システムとした場合、調定情報等が連携できること。 ・滞納管理システムに連携する収納情報 ・通知情報ファイル(賦課額に関する情報) ・期別情報ファイル(収納調定及び収納額に関する情報) ・納付履歴情報ファイル(納付の履歴に関する情報) ・調定履歴情報ファイル(更正履歴に関する情報) ・滞納管理システムから連携する情報 ・不納欠損を設定した対象期別の情報 ・執行停止を設定した対象期別の情報 ・時効判定に必要な滞納区分情報	- (機能要件を削除)	機能別連携仕様書【3.0版】にて統合収納滞納機能への連携に見直しされたため、要件を削除する。
38	25. 滞納管理	25.14 他業務システム連携	25.14.3 その他システムとの連携	(未採番)	機能要件	-	統合収納滞納機能との連携に対応できること。	機能別連携仕様書【3.0版】にて統合収納滞納機能への連携に見直しされたため、要件を追加する。